

新年を迎えて

国際交流グループ

2022年の国際交流グループ活動はCOVID-19で中止になっていましたイベントを再開することが出来ました。5月には「平井先生の本格飲茶料理教室」を交野市民の皆様の参加数を限定して開催しました。10月には交野市文化祭に展示パネルで参加し国際交流の普及に努めました。同じく10月には3年振りに関西外国語大学留学生と交野市民参加のクッキングクラスで、小学生からシニアまで幅広い年代の方々と交流することが出来ました。すべての行事を万全の対策で実施できたことに安堵しています。ご協力ありがとうございました。

2023年1月15日(日)にインドネシア出身女性による「インドネシアの話」の開催を予定しています。未だ復活できていないイベントもありますが、今年はひとつでも多く実施し、さらに活動の場を広げたいと思います。

語学研修グループ

昨年はコロナ禍でしたが、英会話クラスと韓国語クラスに新たな講師を迎え無事に新年度をスタートすることができ、喜ばしい限りです。せっかく英語の勉強を続けながらも当初予定の姉妹都市・カナダのコリングウッド訪問が先送りとなったことは残念なことでした。今年こそコロナウイルスが収まって交野市民のコリングウッド訪問が実現することを心から願っています。

アフターコロナに備えて昨年6月に新規開講した10回コースの「トラベルイングリッシュ」は、おかげさまで9月から第二ラウンドを、引き続き12月から第三ラウンドを実施するまでになりました。

また、新型コロナ感染拡大の中、以前お世話になったChat Roomのゲスト講師と教室内の参加者をZoomで繋ぎ、オンラインでのコミュニケーションを楽しんでいます。

語学研修受講者数は年々減少傾向にあるものの、本年度は新規講座のおかげで当初計画をわずかに上回る事ができたのも嬉しいことです。引き続き受講者募集活動に努めて行きますので会員の皆様のご協力もよろしくお願い致します。

広報グループ

2022年度は、例年通り「広報かたの」への会員募集を実施しました。また、前年度末に完成した姉妹都市交流40周年記念誌の交野市内の小中学校への配布を完了させました。

さらに、昨年度に引き続き、コリングウッドへのクリスマスビデオメッセージを作成し、同メッセージと共に、交野市 星のまち観光協会との共同企画で作成した短編動画「交野の七夕」も同市へ送付しました。2023年度は引き続き新規会員募集の告知を行う予定にしています。また、協会ホームページのさらなる充実や周知、市役所などの交野の諸団体との共同活動の推進などを行っていく予定です。

各グループ活動を一緒に企画・運営していただけるボランティアを募集しています！
お気軽にご連絡ください。

KIFA 会員募集中！

入会金	1,000 円
年度会費 (一般)	2,000 円
(団体)	5,000 円
(賛助)	10,000 円

KIFA ニュース 第11号

2023年1月発行 編集・発行 交野市国際交流協会
〒576-0043 交野市松塚 14-25 交野会館内
TEL 072-894-1113 FAX 072-894-1119
月～金 9:00～17:00
E-mail: katano_ifa@yahoo.co.jp
<http://katanokokusai.com>



KIFA ニュース

Katano International Friendship Association 交野市国際交流協会

No.11 2023.1



新年のご挨拶

協会理事長 横溝 博 Yokomizo Hiroshi

明けましておめでとうございます。昨年はコロナ感染拡大やウクライナでの戦争など暗い出来事が多かった中、サッカーワールドカップでの日本チームの活躍が嬉しいニュースとして話題になりました。特に、欧州強豪国相手を破った若い選手の物おじしない堂々としたプレーや発言を見ると、若い時の海外経験の重要性を感じました。

また昨年の活動の一つとして、交野市と協同で日英版「姉妹都市交流40年のあゆみ」を作成しました。市内の小・中学生や関係者に配布することで、若い人たちに国際交流の楽しさや意義をお伝えすることができました。

2020年以来、当協会はコロナ感染拡大で多くの活動が制限されてきましたが、今年こそは諸活動の再開と新しい取り組みを実施したいと考えます。その一つが、2年延期になったコリングウッド訪問の実現です。コロナ感染の状況、円安、燃料費アップなど取り巻く環境は厳しいですが、多くの方々のご協力を頂きながら進めて参ります。

2025年には大阪で万博が開催されます。学生だった時に開催された前回の大阪万博の熱気が思い出されます。コリングウッド市民はじめ多くの外国の方々が来られる予定です。通訳、翻訳、観光案内など協会ならびに語学受講者やボランティア会員のご活躍の場が広がるものと期待しています。今年も引き続き皆さまのご支援をお願い申し上げます。



2023年の主な活動計画

事務局

2023年はポストコロナ時代を見据えて、感染対策も実施しながら徐々に活動範囲を広げていきたいと思えます。(状況により中止や延期の場合は通知いたします)

- | | |
|--------------|--|
| 1月 第1回文化講演会 | インドネシア女性による講演会 |
| 4月 語学研修スタート | 英語・スペイン語・中国語・韓国語・TOEIC / 英検対策をネイティブ講師と日本人講師が教えます。外国人向け日本語教室も開講します。 |
| 5月 定期理事会/総会 | 2022年度活動実績・決算、2023年事業計画などを審議・承認いただきます。 |
| 6月 第2回文化講演会 | 在住外国人による出身国の文化紹介等 |
| 9月 コリングウッド訪問 | 現地や日本側の状況を十分把握した上で実施します。 |
| 10月 クッキング交流会 | 留学生や日本在住外国人と日本料理を通して交流します。 |
| 11月 交野市文化祭 | パネル、写真、映像などで協会活動を紹介します。 |

* KIFA ニュース 随時発行

The Katano city cooking class that was hosted by the Katano International Friendship Association was extremely fun. I got to interact with local residents of all age groups and hear more about their culture in a personable way. As the locals mingled with the international Kansai Gaidai University students, it created a wonderful and warm aura. Many students came from different backgrounds, so it was intriguing for me to interact with other students whom I have never met before. It was also nice to witness the smiles on the locals' faces when they heard about all the international students' experiences. We got to learn various traditional Japanese recipes (like Okonomiyaki) and the proper techniques to execute them perfectly. It was interesting to see how the famous beloved street food of the Kansai region is made by its local residents.

During my time in Japan, I think the most beautiful thing I have experienced has been the nature of everything. Everywhere in Japan is filled with hills, mountains, and beautiful views of the water. Aside from the natural beauties of the land, seeing the man-made properties is also breath-taking. A person working in a rice field or visiting a historic temple built by the past citizens of Japan are unique sights of this country that I am grateful for having the pleasure or viewing and experiencing. There are yearly traditions that are as normal as breathing air to Japanese citizens that are new and foreign to me. For example, seeing the horizon of red from the trees' leaves is a sight that I have never had the previous pleasure of beholding until I arrived in Japan.



韓国の文化

韓国語講師 趙 明姫

韓国には色々な年齢の数え方があることをご存知でしょうか。

韓国人は、生まれたらすぐ1歳になります。これは母親が子どもを身ごもった瞬間から、命として年を数えるからです。それで、例えば12月30日に生まれた赤ちゃんは、年明けの1月1日になると2歳になります。生まれて2日で2歳になるのです。

韓国では普段、数え年を使いますが、公文書などでは外国と同じく満年齢を用い、「満〇〇歳」と書きます。また、年齢を重ねることを嫌がる人は30歳、40歳になった時にそれぞれ「満29歳、39歳」と言えるので「満で〇〇歳です」と言います。1歳でも若いままにいたいと思うのは、誰もが同じですね。

そして、韓国では元旦に떡국(トックク)という日本のお雑煮と似た食べ物を食べます。떡국(トックク)を食べると1歳年をとると言われています。それで、年をとるという表現を韓国では年を「食べる」と表現するのもこんな理由じゃないかなと思っています。早く大人になりたい子ども達はもっとたくさん食べたいと言い、もう年をとりたくない大人はあまり食べたくない気持ちになります。



トックク



ミヨックク

それでは、韓国では誕生日はどのように過ごすのでしょうか。韓国では普通、誕生日の朝に떡국(ミヨックク/わかめスープ)を食べます。お母さんが出産後、떡국(ミヨックク)を食べるので、お母さんに対する感謝の気持ちをもう一度考えるという意味があるのではないかとされています。

Greetings from Collingwood !

皆さま、新年のご挨拶を申し上げます。

3年ぶりに夫婦そろって日本に帰省することが出来て、新年を感謝の気持ちで迎えました。本年もどうぞよろしくお願いいたします！

コリングウッドでの2022年を振り返りますと、Covid-19の規制によって閉ざされていた日常生活が少しずつ戻ってきた1年だったように思います。新学期が始まった2022年9月、大半の学校が対面授業を前提としつつ、オンライン授業もオプションとして加え、学生たちが安心して勉強に集中できる環境が整えられました。地域の行事も、規模を小さめに制限しつつ、開催されました。

憎きコロナ、ですが、そこから学んだことも多かったと思います。手洗い&マスクの着用が、義務からオプションとして生活に定着したことは、カナダ人の生活では大きな変化でした。以前、厳冬期や花粉の飛ぶ時期にマスクをつけたかったのですが、つけていると「何か大変な病気なの？」と警戒されるので遠慮していましたが、今では気にせず着けることが出来ます。

また、パンデミックが始まる以前から、カナダではリモートワークが発達していましたが、この3年間に更なる発展がみられました。

学校での授業、会社での会議、議会等公的な会議はもとより、個人的な医師との相談、銀行や税理士等とのアポイントメントも電話やオンラインでの面会が取り入れられるようになりました。書類は画像で提出することが日常的になりました。

教会での礼拝、結婚式やお葬式、企業の式典やコンサート等もオンラインを併用して行われることが多く、今までより多くの方が自宅から参加できるようになったのは、「コロナ効果」としてポジティブに受け止められるのではないのでしょうか。

2023年は "Live with Corona" - 閉ざしてしまう生活から脱出し、出来ることを取り入れていくポジティブな生活様式が定着するとよいなあと思います。

私個人的には、オンラインで世界中の音楽家と交流できるようになり、活動の輪が広がりました。また、世界中どこにいても、講義やレッスンを受講生に届けることが出来る様になりました。この新しい学びを生かし、新年は日本から、カナダの生徒たちと共に歩む新しい生活を試してみようと思っています。ということで、しばらくは交野で生活しますので、皆様とお目にかかれますことを楽しみにしています。コリングウッドの仲間たちとの交流が再会する日も近いかもしれません。どうぞみなさま、お元気で、希望に満ちた新年をお過ごしください！

Wishing you a happy, safe and healthy 2023 !



The Collingwood Santa Claus Parade



写真は <http://www.collingwoodtoday.ca> より引用